



# 大阪対がん協会報

発行 財団法人 大阪対がん協会 〒530-8211 大阪市北区中之島3-2-4 朝日新聞社内  
TEL 06-6201-8029 FAX 06-6201-8615 E-mail : office@osakacancer.jp  
HP : http://www.osakacancer.jp

## ガン研究助成奨励金を贈呈

— 基礎・臨床および疫学・看護等3部門の10人に —



大阪対がん協会（会長＝今岡真義・NTT西日本大阪病院長）は3月18日、大阪市北区中之島の朝日新聞ビルで平成22年度ガン研究助成奨励金の贈呈式を行い、大阪大学産業科学研究所准教授の大坪和明さん(39)ら10人に奨励金30万円、計300万円を贈った。

ガン研究助成奨励金は、がんの予防と治療、研究に従事している個人またはグループの研究を助成・奨励するもので、今回で51回目。若手育成が目的で、応募資格は満40歳未満の研究者、医療従事者に限っている。協会の財政事情から、22年度は受賞者の数を絞り、「基礎」「臨床及び疫学」「看護等」の3部門で計10人を選定した。

今回は3部門で計64人から研究成果の応募があった。選考委員13人の採点結果をもとに、2月16日に開かれた選考委員会（委員長＝今岡協会長）で受賞者を選んだ。受賞者は、今回で延べ1,599人、総額3億7180万円となった。

贈呈式には受賞者全員が出席した。今岡会長が「がん征圧をめざして皆さんがいろいろ精進されることを期待します」とあいさつ＝写真右。続いて受賞者一人一人に、



会長から賞状と奨励金が手渡された＝写真上。



受賞者を代表し、基礎の部で2度目の受賞となった大坪和明さんが「私は『がん転移促進因子〈シアルルTn糖鎖抗原〉の合成阻害を標的とした新規抗癌剤の開発』という研究で受賞しました。がん糖鎖の一つにシアルルTn糖鎖抗原があります。私たちは、シアルルTn糖鎖抗原の発現により、がん細胞の浸潤能が著しく上昇し、血管内へとがん細胞が侵入していくことを明らかにしました。このシアルルTn糖鎖抗原の転移抑制を作用点とする新規抗癌剤の開発を進めているところです。受賞を励みに今後さらに精進を重ね研究を続けていきます」と、謝辞と決意を話した＝写真左。（受賞者は2ページに掲載）



受賞者のみなさん（朝日新聞ビル会議室で）

受賞者（敬称略）

【 基礎の部 】

氏名	年齢	所属	研究題目	受賞回数
大坪 和明	39	大阪大学 産業科学研究所 疾患糖鎖学寄附研究部門 准教授	がん転移促進因子「シアリル Tn 糖鎖抗原」の合成阻害を標的とした新規抗癌剤の開発	2
藤田 敏次	34	大阪大学 微生物病研究所 感染症学免疫学融合プログラム推進室 助教	制御性 T 細胞特異的細胞表面蛋白 GARP に対する抗体を利用した、効率的な癌の免疫療法の開発	2
山本 浩一	35	大阪大学大学院 医学系研究科 保健学専攻 助教	プロスタグランディン E2 をターゲットとした抗癌剤誘発有害反応に対する新規治療法の探索	1

【 臨床及び疫学の部 】

氏名	年齢	所属	研究題目	受賞回数
長田 盛典	38	大阪府立成人病センター 病理・細胞診断科 診療主任	Podoplanin発現と血管の構築異常に着目した食道上皮内病変診断方法の確立	2
日浦 祐一郎	34	大阪大学大学院 医学系研究科外科系 臨床医学専攻 外科学講座消化器外科 医員（大学院生）	シスプラチンを用いた化学療法による摂食障害に対する新規薬剤の可能性	1
兵頭 朋子	35	近畿大学 医学部放射線医学講座 放射線診断学部門 医学部助教 A	慢性障害肝に発生する乏血性結節の多段階発癌予測に関する実証的研究：肝特異性造影剤Gd-EOB-DTPA 造影MRIを用いて	1
山口 晃史	35	近畿大学 医学部血液内科 助教 A	成人 T 細胞性白血病/リンパ腫に対するAll-transレチノイン酸の臨床効果とその分子基盤に関する研究	1

【 看護等の部 】

氏名	年齢	所属	研究題目	受賞回数
小森 桂子	39	大阪府立成人病センター 薬局 薬剤師	食道癌または咽頭癌に対する化学療法施行患者の処方実態と栄養状態に関する検証	1
中 万里子	31	大阪大学大学院 医学系研究科 保健学専攻 がん看護専門看護師コース 博士前期課程1年	化学療法を受ける食道がん患者の味覚障害とQOL～治療に伴う味覚と食欲・食嗜好の変化～	1
和田 桂子	38	N T T 西日本大阪病院 看護師	がん患者・家族情報の外来がん治療部門・病棟間共有システムおよび情報収集におけるツールの作成	1

## 協会名が変わりました

# 「大阪対ガン協会」 → 「大阪対がん協会」に

1959年の設立以来、協会名や事業名で「癌」を「ガン」とカタカナで表記してきましたが、一般にひらがな表記の「がん」が広く使われていることから、2011年度からひらがな表記に統一しました。3月18日の理事会と評議員会で、協会の事業内容などを定める「寄付行為」の変更案が可決され、3月29日に大阪府知事の認可を受けました（同封の振込用紙はカタカナ表記ですが入金に支障はありません）。

## 講演会・イベント情報

(大阪対がん協会の主催、共催行事ご紹介)

### ■5月14日(土)

午前はウォークイベント、午後は女性のがんを考えるセミナーに参加しませんか？

〈9:30～12:00〉

\$EKIDEN for LIFE～生命(いのち)の駅伝～

- ◇会場 大阪城公園／噴水前広場集合  
(9:30受付、10:00開会式、10:20ラン・ウォーク開始)
- ◇内容 公園内を走ったり歩いたりするイベント。参加者に募金を募り、がん研究に役立てる。

◇参加費 大人1000円以上、高校生以下500円

◇主催 EKIDEN for LIFE実行委員会 ◇共催 大阪対がん協会など

◇問い合わせ 実行委・上村さん(0598-51-3741)、大阪対がん協会

〈13:30～16:30〉

\$セミナー「ナースをがんから守る～女性の健康について共に考えよう～」

◇会場 大阪府看護協会3階・レモンホール(大阪市城東区鳴野西2-5-25)

◇内容 子宮頸がんについての講演(植田政嗣先生)

乳がん認定看護師・母性専門看護師の講演+質疑応答

◇定員 300人(先着順・参加費無料)

◇主催 大阪対がん協会 ◇協力 大阪府看護協会

◇後援 大阪府、大阪市、大阪府医師会

◇問い合わせ 大阪対がん協会



ナースをがんから守る  
～女性の健康について共に考えよう～  
2011年5月14日(土)  
開場 13:00 開会 13:30  
大阪府看護協会・レモンホール  
講演プログラム  
第1部 「子宮頸がんの現状と予防」 13:40～  
第2部 「乳がんの発見とケア、女性健康への意識」 15:00～  
第3部 質疑応答(30分) 16:00～



### ■7月10日(日)〈15:00開演～〉

音楽ショーとがんに関するトーク、お楽しみ抽選会……

前売りチケット(3千円)発売中!

\$リボンの騎士ナイト2011～貴方のがんから守りたい～

◇会場 サンケイホールブリーゼ(大阪市北区梅田2-4-9)

◇出演 ミュージシャン=佐川満男、大塚善章カルテット、  
手嶋祥一、藤田博司ほか

医師=澤田鉄二先生(専門・胃がん)、高島勉先生(専門・乳がん)

◇共催 大阪対がん協会、ロンマリ・プロジェクト

◇後援 大阪府、大阪市、大阪府看護協会、大阪府医師会

◇チケットのお買い求め/問い合わせ チケットぴあ、コンビニ(サークルK・サンクス、セブンイレブン)、大阪対がん協会、ブリーゼチケットセンター、ロンマリ・プロジェクト

# 会員のみなさま

## ★★新規特典★★

### 「がん検診サービス券」を発行しました



2011年度からの新たな会員サービスとして、がん検診サービス券(千円分)を発行しました=写真左。検診機関でがん検診を受診し、千円以上の自己負担があったことを証明する領収印か領収書(コピーで可)をサービス券に添付することで現金かクオカードと引き換えます(詳細は同封の「ご利用方法」をご覧ください)。

サービス券は新規入会時のほか、3年続けて会費を納めた方に配布する予定です。現会員には、サービス券発行記念として、会報とともに1枚お届けします(特別会員には2枚同封)。

#### (ご注意とお願い)

- ※サービス券の利用は、がん検診の受診時に自己負担が千円以上の方に限ります。負担が千円未満の方はご遠慮ください。
- ※サービス券は病院や検診機関の窓口では現金やクオカードに引き換えできません。必ず大阪対がん協会に持参するか郵送してください。
- ※会員の皆様には、ぜひとも友人、知人に新たな会員の特典としてサービス券をPRしていただき、入会を薦めてくださるようお願い致します。会員紹介はがきも同封しました。ご活用ください。

## ★★新規特典ほかにも★★

◎法人特別会員 年会費3万円以上で法人特別会員を募集します。特典として、年3回まで無料のがんに関する法人会員相談に応じます。社内セミナーの開催も手伝い、講師の紹介などお世話します。がん検診サービス券を10枚差し上げます。

◎メールマガジンを配信 4月半ばにメルマガを配信しました。会員には年3回の会報と、年1回の事業概要をお届けしていますが、メルマガの配信によって最新の講演会・イベント情報や協会からのお知らせをきめ細かくお届けします。

## 2011年度事業計画と予算を承認 — 理事会・評議員会 —

2011年度の事業計画と予算が、3月18日の理事会と評議員会で承認されました。事業計画では、主な活動として「公益目的事業の継続・拡大」「収入増および会員増対策」「新公益法人制度への対応」の三つを挙げ、具体的な取り組みを列挙しています。予算書は公益財団法人への移行を視野に入れ、初めて損益ベース(平成20年会計基準を導入)で作成しました。1600万円余りで収支が均衡する予算となっています。

**被災地3県の支部に義援金** 東日本大震災で甚大な被害に遭った岩手、宮城、福島3県の日本対がん協会支部(岩手県対がん協会、宮城県対がん協会、福島県保健衛生協会)への義援金として、大阪対がん協会は理事会・評議員会の了承を得て10万円を贈りました。日本対がん協会の報告によると、義援金は全国各支部と日本対がん協会合わせて450万円に上り、3県支部に各150万円ずつ贈られました。